

2017年度 和泉短期大学

授業科目名	キリスト教概論	教員氏名	西田 恵一郎
学年	1年		
授業形態	講義	開講学期	前期
必修・選択	卒業必修	単位数	2単位
テーマ	キリスト教入門ーキリスト教とは(歴史や地理)、聖書とは、祈りとは、愛とはなどを概観する 特にキリスト教の人間観を通して、キリスト教を学ぶ		
授業の概要	テキストに沿って講義形式で進めるが、講義の主題を深める上で授業参加者が相互に意見を交わす対話形式での展開を期待する。テキストの後半は個々に取り組み読書課題となるが、授業においても部分的に取り上げたい。		
授業の到達目標	建学の精神であるキリスト教信仰について学び、キリスト教信仰の土台である聖書の構造・歴史・地理などに触れ、相互のための祈りに繋げる。福祉・教育を担う保育士・幼稚園教諭・施設職員を目指す「わたし」と保育・教育・福祉の対象である「あなた」に共通するのは「人間である」こと。キリスト教に基づく人間観を通して、自身が「人間である」ことを知り、「人間」を創造された神を知る。そして、他者のために祈ることができる「わたし」を目指す。		
テキスト	聖書 西田恵一郎・西田玄共著『事実によりて』 新教出版社 随時プリントを配布する		
参考書	関連書籍ー随時紹介する 補充プリントー授業主題毎に作成し配布、ファイルし必携とする		
ポートフォリオ	専用のノートあるいはルーズリーフ、またプリントなどを綴じるファイルを準備する		
成績評価方法	学期のまとめ(70～80%)、教会出席レポート・チャペルレポート(10～20%)、 テキストの読書レポート対象の部分より1章を選び、各自の考え思いを書く(10%)		
授 業 概 要 と 課 題			
第1回	テーマ 内容	第1章1 正しく生きる 聖書における「正しさ」「罪」の概念を学び、正しく生きるとは真面目に生きる、品行方正に生きるのとは少し違い、神に恥じない生き方、礼拝と使命に生きることでであると知る	
	授業外指示	読書レポートとして：第2章1 土の器と神の栄光	
第2回	テーマ 内容	第1章2 最も大いなるものは愛 キリスト教は愛の宗教といわれる 聖書における愛の意味を知り、イエスが「新しい掟」として遺された相互愛を学ぶ	
	授業外指示	読書レポートとして：第2章2 汝らはキリストの體にして、各自その肢なり	
第3回	テーマ 内容	第1章3 自分を受け入れる ありのままの自分を受け入れるのは簡単そうで難しい 天地創造・人間の創造を学び、壮大な計画の中での自分の存在を知るところから自己受容の道が拡がり、前向きな生き方が見えてくる	
	授業外指示	読書レポートとして：第2章3 説教を聞きたい!? 礼拝の恵み	
第4回	テーマ 内容	第1章4 信・望・愛をもって 可視化とかエビデンスとかかまびすしく言われる現代だからこそ、そうでない世界に目を向け、その重要性を知る必要がある 変わらない信頼、消えない希望の根拠を探る	
	授業外指示	読書レポートとして：第2章4 ホスピス・セミナー受講から思うこと	

第 5 回	テーマ 内容	第1章 5 充実した生を生きる 毎日を当たり前のこととして何となく生きている私たち… 充実した生き活きとした生を生きるには死と向き合う必要がある そして、足るを知る・比較しない・感謝する、答えを見出したい
	授業外指示	読書レポートとして：第2章 5 良い顔になろう
第 6 回	テーマ 内容	第1章 6 使命に生きる 使命としての職業を考える 適性、希望、条件（給与など）は職業決定において当然考慮する事柄だが、それだけではない内なる情熱や切迫するものはないか… それに耳を傾けてみたい
	授業外指示	読書レポートとして：第2章 6 「課題『使徒信条』の暗唱」からの発見
第 7 回	テーマ 内容	第1章 7 共に生きる 周りの人たちと平和に暮らしたい でも、不和が絶えない。共に生きるためには、自分を振り返り、他者を見直す そして、外（神）からの助けを得るしかない
	授業外指示	読書レポートとして：第2章 7 一五、白書をもう一度
第 8 回	テーマ 内容	第2章 3 説教を聞きたい!? 礼拝の恵み 礼拝とは何か、礼拝の中で重要とされる説教とは何か、を学ぶ 礼拝が形式ではなく、生活の一部として無くてはならないものであることへの理解に繋げる
	授業外指示	読書レポートとして：第2章 8 アイラヴユーを生きる
第 9 回	テーマ 内容	第2章 8 アイラヴユーを生きる すべての人間が渴望している「アイラヴユー」のメッセージは物質や機械によっては伝わらない 生身の人間を通してしか伝わらないこのメッセージをどのような伝えるか考える
	授業外指示	読書レポートとして：第2章 9 最後に愛は勝つ
第 10 回	テーマ 内容	第2章 8 最後に愛は勝つ 愛が答えである しかし、人は完全な愛を持ち合わせていない どこから、またどのようにして愛を手に入れるのか…
	授業外指示	読書レポートとして：第2章 10 主を喜ぶことは力の源
第 11 回	テーマ 内容	第2章 11 祈りを欲せられる神 キリスト教でいうところの祈りとは何か、どのように祈るのか… 祈りについて学び、祈りの実践に到達したい
	授業外指示	読書レポートとして：第2章 11 渴いている人はだれでも、来て飲みなさい
第 12 回	テーマ 内容	第3章 8 試練は喜び 人が生きる時、試練は例外なくやってくる 試練をどのように理解し、乗り越えてゆくの か… その手がかりを探る
	授業外指示	読書レポートとして：第3章 1 告別説教
第 13 回	テーマ 内容	第4章 2 悲しみの構築 人生の「なぜ？」に対して答を試みる 「なぜ？」に対する答えは常にあるわけではない その中で、「これからどうするか…」に向かう術を学ぶ
	授業外指示	読書レポートとして：第3章 5 生き方で伝える
第 14 回	テーマ 内容	第4章 3 しかし、わたしは主によって喜ぶ 喜びが無ければ人は生きてゆけない 喜び理由がなければ人は喜べないのか… 聖書における喜び、その根拠を学び、条件を超越した喜びに近付きたい
	授業外指示	特になし
第 15 回	テーマ 内容	第4章 4 神に喜ばれるために 人生の目的は何か？ 欲求の充足が生きがいになるのか？ 人が生きがいを感じて人生を全うするには、超越者を視野に入れて生きることが必要である
	授業外指示	特になし